

科目番号	4	科目名	経営学からの問い		
英文科目名					
大学・短期大学名	滋賀		大学		
連絡先	滋賀大学学務課総務係				
	TEL :	0749-27-1017	FAX :	0749-24-5122	
担当教員	柴田 淳郎 (経済 学部 准教授)				
実施方法	対面授業 遠隔授業		対面・遠隔併用		
	彦根キャンパスでの対面授業を大津キャンパスに同時中継する。 新型コロナウイルス感染拡大防止のために対面授業が中止になった場合は、Zoomでの講義に変更となる。				
教室名	経済学部・データサイエンス学部 第14講義室・ 教育学部第24講義室	会場	彦根キャンパス(大津でも受講可)		
授業期間	2023 年 4 月 11 日 (火) ~ 2023 年 7 月 18 日 (火) <毎週 火曜日> 4 時限・講時 14 : 30 ~ 16 : 00				
超過時の選考方法	書類により選考				
成績評価方法	定期試験 (筆記)				%
	レポート試験 (期末)				%
	平常点 (出席・授業態度)				%
	その他 (定期試験とレポートの総合評価)	100			%
別途負担費用	なし		あり()円		
その他特記事項	成績評価について、レポート点は定期試験の点数が60点未満の学生に適用することとする。 <コロナ対応> 定期試験は実施しないので、オリエンテーションを除く、合計14回のレポートで評価する。				
<講義概要・到達目標>					
【授業の目的と概要】 従来、経営学は近代企業を対象としてきた。本講義では伝統産業を分析対象として、いわば伝統産業の経営学を学習することを目的としている。陶磁器産業を中心とした伝統産業をとりあげ、伝統産業における会社制度、ビジネスシステム、企業家活動を中心に学習していくことで、伝統産業が長年にわたって存続を果たしてきた要因を明らかにします。					
<コロナ対応> Zoomでの講義に変更となりました。300人を超えた場合、抽選となります。					
【授業の到達目標】 近代的企業と伝統産業の企業とは行動原理が異なります。伝統産業の場合、ともすれば何百年もの間、同じ産業や同じ地域の仲間たちとビジネスを協働で展開してきたため、独特のルールと行動原理が存在するからです。本講義を通じて、伝統産業の行動原理の奥深さを理解してほしいと思います。					
【事前学習・事後学習など授業時間外の学習】 講義内で適宜指示します。					

＜授業スケジュール＞		
回	月日	テーマ・キーワード
1	4月11日	オリエンテーション
2	4月18日	伝統産地とビジネスシステム
3	4月25日	彦根仏壇:ビジネスシステムの全体的特徴
4	5月2日	彦根仏壇:経営継承のビジネスシステム
5	5月9日	彦根仏壇:技能継承のビジネスシステム
6	5月16日	山中漆器:ビジネスシステムの全体的特徴
7	5月23日	山中漆器:我戸幹男商店の歴史と事業転換
8	5月30日	山中漆器:リ・デザインと我戸幹男商店
9	6月6日	有田焼:ビジネスシステムの全体的特徴
10	6月13日	有田焼:ビジネスシステムと伊万里商社
11	6月20日	有田焼:ビジネスシステムと香蘭社
12	6月27日	有田焼:香蘭社と精磁会社
13	7月4日	京焼:京都陶器会社
14	7月11日	森村組と日本陶器合名会社
15	7月18日	まとめ
<p>＜教科書・参考書＞</p> <p>【教科書】</p> <p>書名 伝統産地の経営学 陶磁器産地の協働の仕組みと企業家活動 著者名 山田幸三 出版社 有斐閣 出版年 2013</p> <p>書名 需要変動と産業集積の力学 仲間型取引ネットワークの研究 著者名 加藤厚海 出版社 白桃書房 出版年 2009</p> <p>書名 経営はだれのものか 協働する株主による企業統治再生 著者名 加護野忠男 出版社 日本経済新聞出版社 出版年 2014</p> <p>書名 日本のビジネスシステム その原理と革新 著者名 加護野忠男 出版社 有斐閣 出版年 2016</p> <p>【参考書】</p> <p>書名 陶磁器産業における会社制度に関する研究 著者名 柴田淳郎 出版社 神戸大学経営学研究科 出版年 2006</p> <p>書名 日本型スピンオフ戦略の形成プロセスと論理 日本陶器合名会社の事例分析 著者名 柴田淳郎 出版社 日本経営学会誌22号 出版年 2008</p>		